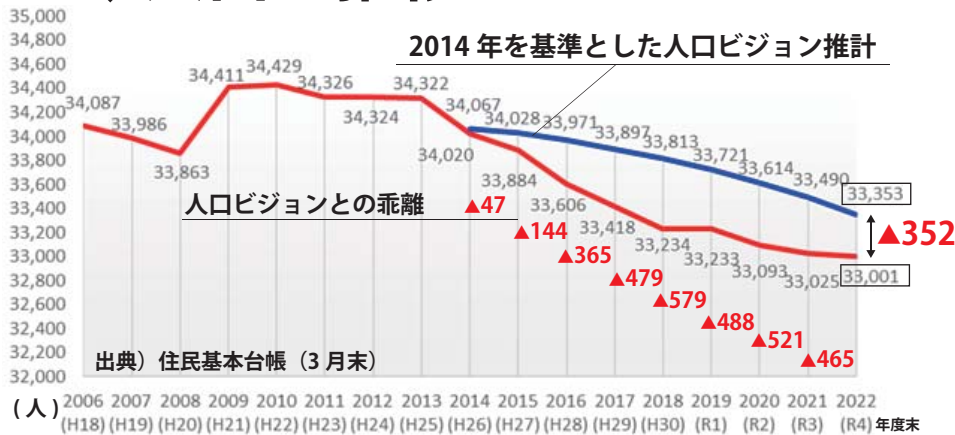


◆各計画期間との関係性

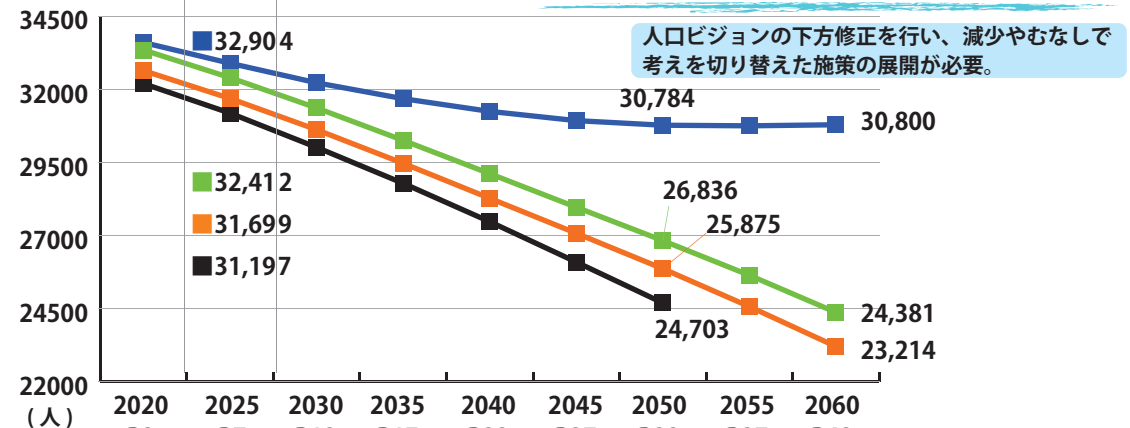
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
第1次振興計画	第1次振興計画			後期計画			第2次振興計画										第3次振興計画？						
市						前期基本計画					後期基本計画R4~R8					前期基本計画R9~R13				後期基本計画R14~R18			
	香南市人口ビジョン											香南市人口ビジョン											
県	高知県第1期総合戦略					高知県第2期総合戦略										(仮)香南市デジタル田園都市国家構想総合戦略							
	市デジタル化推進計画											市デジタル化推進計画											
国	第1期総合戦略					第2期総合戦略										第1期デジタル田園都市国家構想				第2期デジタル田園都市国家構想(未定)			

- ①基本配分型 交付率10/10
配当予定額 約年15,000千円程度
- ②連携加算型 交付率2/3or1/2
配当予定額 4年通算上限100,000千円

◆人口の推移



◆将来人口の推移 考察 将来人口の設定見直しが必要



考察 総合戦略の施策が人口減少に追いつかない状態。

人口減少に歯止めを掛ける目的で、総合戦略による施策を進めてきたが、上表にあるように人口ビジョンと実際の人口とでは乖離が大きくなっている。このような状況の中県は、県内の人口減少、特に若者層の流出に歯止めを掛けるべくR6年度からR9年度の4年間の期間限定で「人口減少対策交付金」を創設した。市としても、これまでの施策からさらに一步踏み出した人口減少対策を講じる必要があるため、県の交付金を活用した施策の展開を図っていく。

- 人口ビジョン推計
2030年合計特殊出生率1.80、2040年に2.07へ上昇すると仮定
- 住民基本台帳から推計
このまま転出入や出生の傾向が続くと仮定
- 社人研による推計 (2013.3公表) ※社人研 (国立社会保障・人口問題研究所) 準拠による推計
人口の移動が今後縮小傾向になると仮定
- 社人研による推計 (2023.12公表)
人口の移動が今後縮小傾向になると仮定

◆香南の未来アンケートからみえたもの 問13、問17の香南市で働くことに関する設問から分析

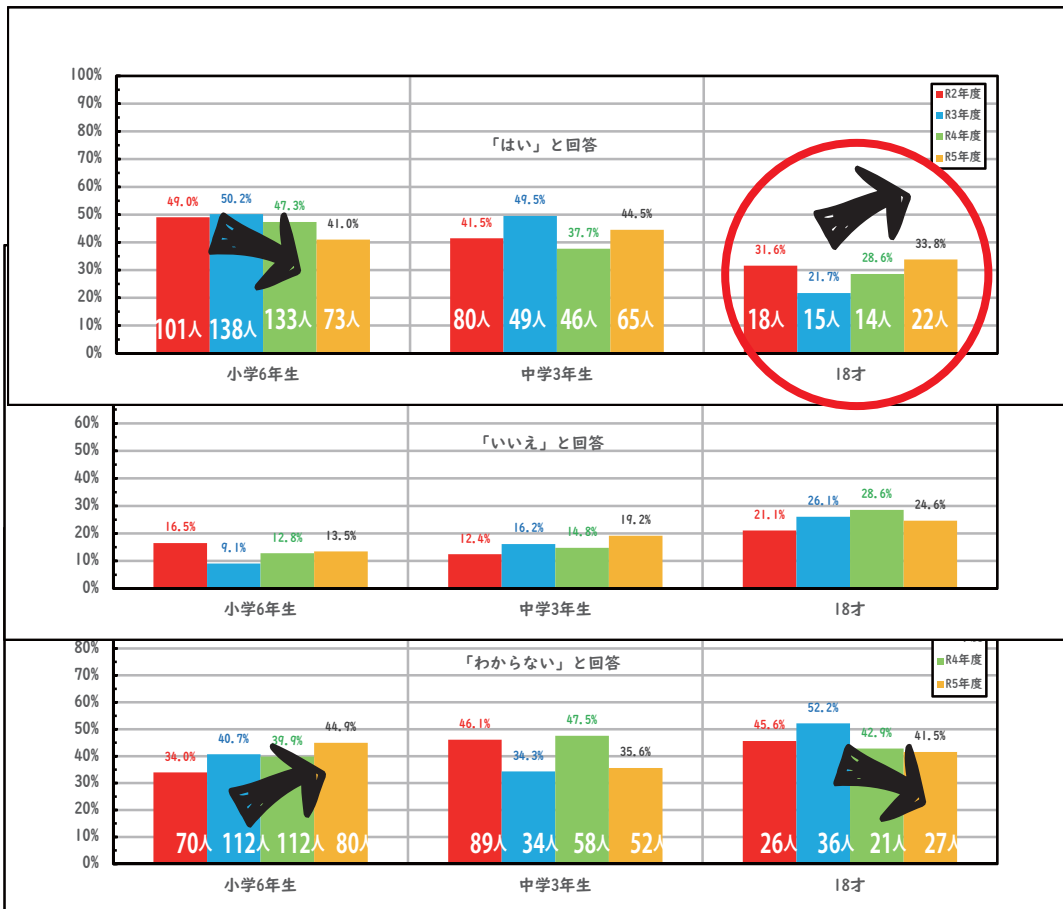
小学6年生の回答から

・問13の小学6年生回答では、「はい」が年々減少し「わからない」が増加している。また、問17の回答も同じ傾向が伺えることから、総合戦略で取り組んできた成果が現れていない状態である。これまで自由意見などを参考に新たな取り組みに繋げてきたが、今後は、この結果を踏まえ、さらに一歩踏み込んだ施策の展開が図れるよう取り組んでいく必要がある。

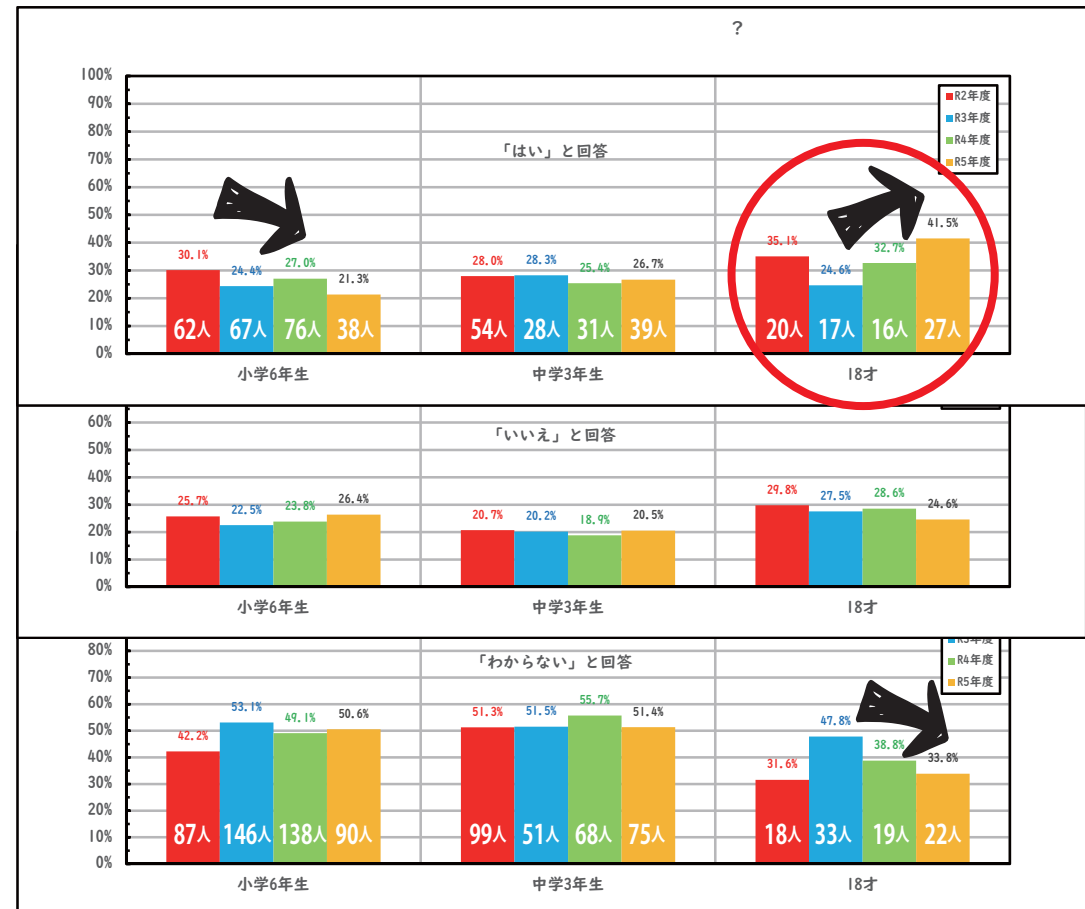
18歳の回答から

・問13、問17にある18歳の赤丸で示した「はい」の回答から、R3年から増加傾向に、また「わからない」はR3年をピークに減少傾向に転じている。このことから市内に魅力的な職場や希望する仕事があるという若者は、わずかではあるが確実に増加している。このことから総合戦略の取り組みが一定成果として現れているといえる。ただ、毎年回答者数が少ないことから、来年度に向けては回答率を上げる取り組みが必要と考える。

問13 香南市は魅力的な働く場所がありますか？



問17 夢や希望する仕事は、香南市でできますか？

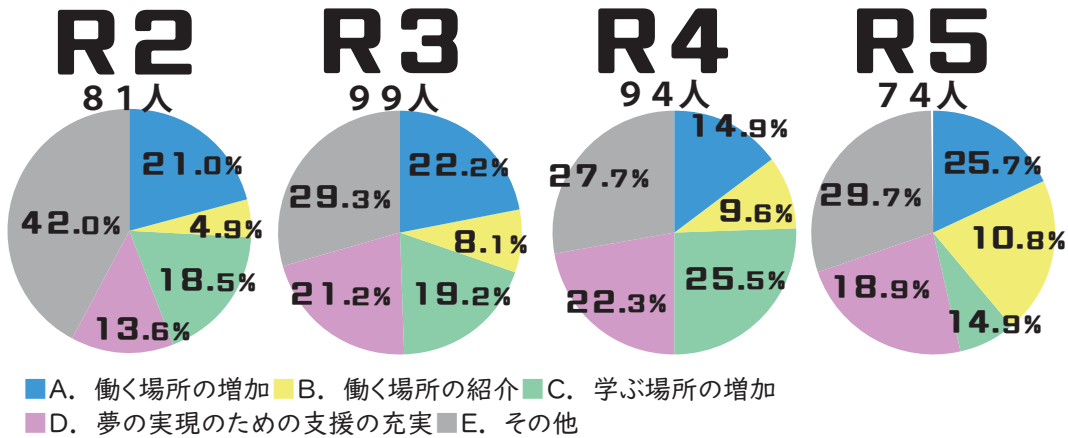


◆自由筆記アンケートから読み解く

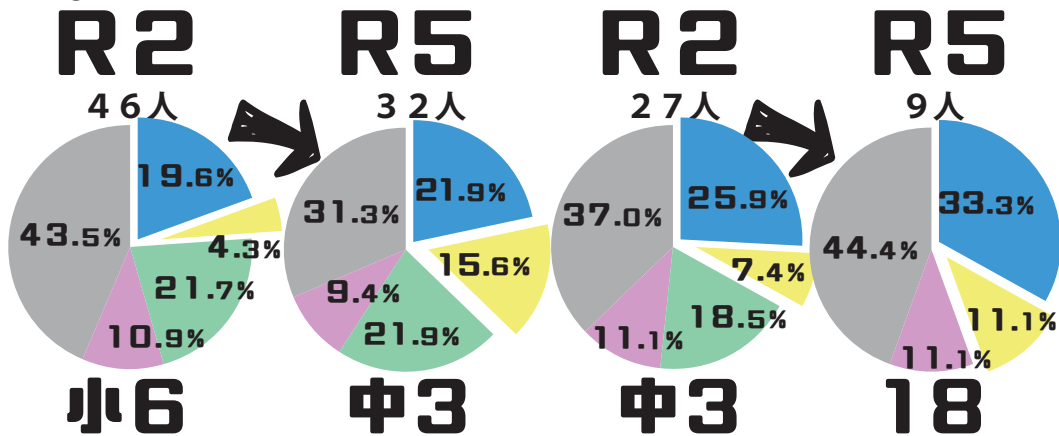
自由筆記で「希望する仕事や夢の実現のために、市に対して希望することはありますか？」について分類(グラフ①)した結果から、特徴的な部分としては■「働く場所の増加」

■「働く場所の紹介」が年々増加している。

グラフ①



グラフ②



グラフ②、R2の小学生、中学生は3年後R5で中学生、18歳として回答しており、その傾向は働く場所の増加や紹介を希望する回答がグラフ①同様に増加している。また、R2の中3からR5の18歳の連動する回答では■学ぶ場所の増加が18歳になるとゼロとなっている。

◆「働く」に関するKPIはアンケートの結果を受け改善されているか？

今回取り上げた子ども達の見解から、「働く場所の増加」「働く場所の紹介」に関する指標は、いくつか該当するものがある。

■ものさしとなるKPI

新規就農者数や商業者数、新規事務系企業数、工業での新規雇用者数、新規漁業就農者数など

数値目標	基準値	実績値					達成 (達成度合)	担当部署名
		30年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
新規就農者数	9人	10人	7人	11人			A	【根拠及び実績】 根拠:市内耕作放棄地のうち、再生可能な放棄地の年間増加面積(過去7年の平均)を香南市の産地提案型の経営モデル面積で割り出して算出。 実績:農中央東農業振興センターが公表する前年度新規就農者数。
	年度ごとの到達目標値	10人	10人	10人	10人	10人		
備考		R元年度(H30.4/1~H31.3/31):9人(内訳:Uターン5人、1ターン4人) R2年度(H31.4/1~R2.3/31):10人(内訳:Uターン6人、1ターン4人) R3年度(R2.4/1~R3.3/31):7人(内訳:Uターン5人、1ターン2人) R4年度(R3.4/1~R4.3/31):11人(内訳:Uターン5人、1ターン6人)						

数値目標	基準値	実績値					目標値	達成 (達成度合)
		30年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
企業誘致数	1件	2件	0件	2件			2件	A
	年度ごとの到達目標値	3件	2件	2件	2件	2件		
備考		※ 新規事務系企業数 + 川谷刈谷工業用地への誘致 = 3件(R2) R2年度:合同会社NGS(道の駅やすえE棟 R2.4.1より) 株式会社タケナカダンボール(川谷刈谷地区工場用地【旧ルネサス東駐車場用地】) R3年度:企業誘致数は0企業 R4年度:(株)ミツヨ(R4.11.1操業開始)、ヤフー(株)高知センター(R4.9.26操業開始)						

これらの指標の中には、目標数値が直接的に関連しているものもあれば、関連しているとはいきれないものもある。そのため指標を補完する各種事業から検証する。また、該当する事業がなければ施策として新たに事業が生み出されているかどうか確認し、事業の見直し等も含めて考える必要がある。

◆市の施策は「こどもたち」の意見を反映できているか？ 関連する事業を一部紹介。

継続事業

■ A. 働く場所の増加 「地元雇用を優先する」

地元雇用することを要件に①「情報サービス施設等設置促進補助金」や②「企業立地促進事業費補助金」などを活用して企業や起業する方の事業を応援しています。

補助金の活用例…①空き店舗の改装や通信回線の接続など ②工場用地の取得など

R4年度からの新規事業

■ B. 働く場所の紹介 「工場見学ツアー」

対象	小学4年生から小学6年生
開催日	夏休み期間中
参加者数	R4年度参加者数 19人(3企業) R5年度参加者数 29人(2企業)

この事業は、市産業振興計画の工業部会から提案されたもので、子ども達に働く場所を知ってもらい、将来の就職先のひとつになればとの思いから事業化されました。次年度も継続する事業となっています。



R5年度 新規事業

■ B. 働く場所の紹介 「水産業紹介の教材を作ります」

この事業は、産業振興計画の水産部会から提案されたものです。令和4年度から取り組んでいる映像等で市内水産業の紹介ができる教材を作成し、学校の授業で活用してもらうことにより、地場産品や食文化への愛着や大切に作る心を育て、市内の水産業を知ってもらうことを目的にしています。

「水産業用教材作成委託料」 **385千円**

R6年1月に完成し、漁獲から給食として届くまでを紹介した教材は、小学5.6年生を対象に授業等で活用される予定です。



◆子ども達から学ぶこと

子ども達のアンケート「働く」に関する自由意見から今後取り組むべき施策について考える。

働く場所の紹介について

①こんなことしてました。

市広報で
企業や事業所紹介
してみては？

市広報では2008年から2012年まで偶数月に「香南の力」というコーナーで企業紹介をしていました。あれから12年。今の子ども達にとっては、見たことも聞いたこともないことでしょう。

広報紹介

NO	年	月	広報掲載企業
1	2008	8	山本貴金属地金(株)
2		10	(株)T. I. J
3		12	(株)ミネルバ
4	2009	2	(株)キョトウ
5		4	(株)ルネサステクノロジ 高知事業所
6		6	(株)新菱
7		8	高知溶材(株)
8		10	(株)太陽四國セミテック
9		12	(有)クリエイト・テーマ
10	2010	2	(株)KTK
11		4	高知ダイヤサービス(株)
12		6	(株)精工 香南工場
13		8	第三(株)
14		10	(株)暁産業
15		12	(有)大そね製作所
16	2011	2	(株)カワクボ製作所
17		4	(有)久保熱錬
18		6	(有)構運工業
19		8	高知エスジーロイ(有)
20		10	(有)澤工作所
21		12	(有)ダイシン機工
22	2012	2	(有)南国メタリコン



▲2008年8月広報



▲2012年2月広報

②こんなことしてました。

市ホームページで
仕事の紹介を
してみては

過去には、市のホームページに仕事の紹介についてリンクが貼られていましたが、現在は残念ながらありません。

③こんなことしたら…

学校行事にある
「職場体験」で
働く場を増やす

社会科の副読本で一次産業などを紹介しています。職場体験に協力してくれる企業や事業所をピックアップして、市が「働く場所」と「子ども達」を繋ぐ役割をするのはよいかも。



▲社会科の副読本

④こんなことしたら…

市内にある
企業や事業所の
紹介パンフレットを
作り学校に配る

香南市地域雇用創造実現事業の一環として、香南市の機械金属系製造業15社による「香南市ものづくりネットワーク」のガイドブックが発行されています。合併当初に作成されたものでガイドブックの内容から、企業へ売り込むPR用としての趣向が強いものでした。



▲香南市ものづくりネットワークのガイドブック

みなさんのご意見をお聞きかせください